

## (様式4)

## 令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況等

施設名	ふじさき食産業創造拠点施設
指定管理者名	株式会社ふじさきファーマーズLABO
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（1年目）
施設所管課	藤崎町経営戦略課

## 1 施設の概要

設置年月	2018/1/5	根拠条例等	ふじさき食産業創造拠点施設の設置及び管理に関する条例
設置目的	地域産業と食産業の相互循環による地域経済力の強化、新たな雇用の創出及び町の魅力発信によるブランド力の向上を図る		
施設内容	農産物・加工品等の直売、カフェ・レストラン、観光案内所		
利用料金	利用料金は無料（※但し、出荷者売上の15%～18%を手数料として徴収）		
開館日	年中無休（※但し、正月とお盆のみ休業あり）		
開館時間	9:00～18:00（※但し、冬期12～3月は17:00で閉館）		

## 2 指定管理者が行う業務

項目	業務内容
維持管理業務	拠点施設の維持管理及び運営に関する業務、農産物等の販売に関する業務、拠点施設の利用許可等に関する業務等
企画運営業務	イベントの関係など消費者との交流に関する業務、観光情報及び地域情報等の発信移管する業務

## 3 利用状況

## (1) 利用実績【利用者数】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	20,671	22,300	19,400	21,300	23,170	23,072	23,442	19,550	14,182	11,740	14,969	17,219	231,015
令和4年度(B)	18,313	21,413	17,533	19,267	21,378	20,251	20,353	16,866	11,782	9,516	11,491	16,520	204,683
(A)/(B)	112.9%	104.1%	110.6%	110.6%	108.4%	113.9%	115.2%	115.9%	120.4%	123.4%	130.3%	104.2%	112.9%
増減要因等	新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限等の影響が段階的に薄まったことや、それにともなうイベント実施等の集客効果により利用者数が増加した。												

## (2) 利用料金収入【売上金額】

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	23,410	25,098	21,642	24,445	28,605	26,473	27,444	24,267	17,828	13,571	16,949	20,306	270,038
令和4年度(B)	20,589	23,213	18,324	21,133	25,757	23,386	22,774	21,723	15,528	11,014	13,593	19,231	236,265
(A)/(B)	113.7%	108.1%	118.1%	115.7%	111.1%	113.2%	120.5%	111.7%	114.8%	123.2%	124.7%	105.6%	114.3%
増減要因等	新商品の発売とその後の販売拡大およびイベント実施等による客数の増加にともなって売上も増加した。												

#### 4 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ		
	○	2 指定管理料+利用料金収入(売上)		
		3 利用料金収入のみ		
収入科目		金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料		3,569	維持管理費 (指定管理特別管理費)	3,569
売上		64,128	事業費 (販売・一般管理費)	57,784
その他 (雑収入)		763	その他	3,569
合計(①)		68,460	合計(②)	64,922
			収支差額(①-②) (当期純利益)	3,538

#### 5 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
裏出口の階段幅が狭い	コンクリートブロックと人口芝で対応
除草剤の枯れた景観が良くない	できるだけ草刈り機で雑草処理をすることとした
子ども用のショッピングカートが無い	まずは1台導入した。利用状況に応じて増やす
従業員入口付近の優先駐車スペースで荷下ろしをしている	営業時間中は駐車しないよう従業員、出荷者に注意した

#### 6 評価結果

評価項目 (評価の視点)	指定管理者 自己評価	町所管課	
		評価	コメント
1. サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	B	B	利用者からの問合せ等の情報を蓄積し、職員間で情報共有することでサービス改善が図られている。職員数も増員となり、一層のサービス向上に向けて、外部研修も活用し人材育成を継続されたい。販路拡大のため、顧客との接点・チャンネルを増やす取組みを検討されたい。
2. 利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	B	B	コンシェルジュを中心に、関係団体と協同で定期的にイベント等が実施されている。SNS周知も活発になってきており、集客につながっていると思われる。商品の魅力を伝える新たなプロモーション手法を実施することで、新たな顧客獲得に期待する。
3. 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	B	ウッドデッキ周辺を人工芝に敷き替えることで、利用環境が改善されている。
4. 緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	B	適正に行われている。
5. 指定管理料が適正に執行されているか。	A	B	利用料金収入が前年度より増えているが、純利益が指定管理収支計画書での純利益予想を下回っているため、販路拡大の取組み等による更なる業績向上に期待する。
6. 成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	B	B	同上。
7. 個人情報の保護	B	B	適正に行われている。
全体評価	B	B	

##### 【評価基準】

A(優) : 適正であり、優れた実績をあげている

B(良) : 適正である

C(可) : 概ね適正であるが、一部改善を要する

D(否) : 改善や更なる取組が必要